

実施概要

当校は知的障害の高等部単独校として進路指導に力を入れ、そのための主体性や意欲を高めるために部活動への参加を奨励しています。

その中で、社会貢献活動としては総合的な学習の時間に年2回、徒歩30分圏内で地域清掃活動を行い、作業学習では図書センターの図書の美化活動や近隣の中学校や幼稚園の清掃活動、マンションやコンビニからビン、缶の回収などを実施してきました。今回は、高齢者への社会貢献活動ということで、音楽部と演劇部の部活動に位置付けました。

ケアハウス葛飾敬寿園は徒歩1km圏内の高齢者施設で利用者は40名ほど。これまで交流はありませんでしたが、施設長に趣旨をご理解いただき、初めての訪問交流活動の実施が決定しました。



なつかしい歌と一緒に歌う

活動報告

実施日：11月26日(土)

高齢者施設における初めての社会貢献活動ということで、音楽部と演劇部による歌と演奏を聴いていただき、その後会話によるふれあい交流を行いました。

まず、歌と演奏は施設の1階ホールに施設の利用者全員が集まっていたいただき、演奏を聴いていただくとともに歌詞カードを事前に渡して、知っている歌と一緒に歌っていただきました。

その後、2階と3階にいる利用者のおやつ時間に合わせて生徒は2チームに分かれ、2階と3階でふれあい交流を実施しました。生徒は施設のスタッフが行う利用者へのお菓子配りのお手伝いをした後、利用者と同席して会話を楽しんでもらうようにしました。

活動参加者 当校 生徒…9人 引率教員…6人
内訳 交流先 利用者…40人 担当職員…2人

交通手段 当校とケアハウス葛飾敬寿園の距離はおよそ1km
徒歩で12～13分

当日のスケジュール

- 14:00 生徒学校出発。敬寿園に移動開始
学校・施設・さわやか青少年センター・都教委4者打合せ
- 14:30 敬寿園施設長挨拶・学校(生徒)挨拶(1階ホール)
- 14:35 音楽部(演奏:キーボード)演奏『トライエブリシング』
演劇部(合唱)『ずっと一緒だよ』『Good News』
音楽部・演劇部(合唱)『赤とんぼ』『まっかな秋』『もみじ』『夕焼け小焼け』。一部利用者と合唱(歌詞カードを渡す)
- 15:00 校長御礼の挨拶 その後、2階、3階リビングルームへ移動
各階、利用者20人に対して生徒4人になるように配置
- 15:15 生徒と利用者のふれあい交流(お菓子配膳のお手伝い・歓談)
- 15:30 活動終了

活動のために準備したもの

- 歌詞カード ●学校紹介の大きな紙 ●司会原稿・校内会議に周知するための実施要項 ●オフィスワーク班作成のプレゼント用メモ用紙 ●キーボード、スピーカー、ミキサー、MDデッキ ●リヤカー

工夫したところ

- 一緒に歌えるような有名な曲を発表するものの中に入れた。
- 喫茶接遇を実習で経験した生徒もいて、茶菓子の配布手伝いを入れた。作業学習や授業で練習していることを活かせるようにした。

実施にあたって注意したところ

感染性の病気が心配だったので、手指のアルコール消毒剤、ペーパータオルを持参し、消毒してから茶菓子の配布を手伝った。事前の健康観察をした上で参加を決めた。

良かったと思うところ

- 時間前にたくさんの利用者が待っていてくれた。
- 壁に「ようこそ」の紙が貼ってあり、歓迎の表現が嬉しかった。
- 発表するだけでなく、その後のおやつにも生徒達がたくさんのおしゃべりをして、利用者の嬉しそうな表情が良かった。

今後に向けての学校からの抱負

施設職員の方から「こちらからお邪魔するのは限られた人数ですが、何か催し物とかありますか?」と聞かれた。文化祭(かつとく祭)の「お知らせ」を持参し、12月10日(土)に利用者5名に御来校いただきました。あまり多くの人数でお邪魔するのは失礼になる。今年度と同様の規模で発表できると生徒も利用者も刺激があり、楽しめるので実施に向けて考えていきたい。

活動の感想

生徒・教員の感想

生徒

- 緊張したけれど一生懸命司会進行を頑張りました。おじいちゃんおばあちゃんと楽しく話すことができて良かったです。
- 発表を聞いてもらったり、おじいちゃんおばあちゃんとたくさん話をすることができて感動しました。
- たくさんの拍手をもらって、歌っているうちに感動して涙が出てしまいました。こんなに喜んでくれたり、拍手をしてくれたり本当にうれしかったです。

教員

フロアいっぱいに並んで待っていてくれたのが感動的でした。頑張ろうという気持ちが生徒達の表情から見られました。生徒たちは、人前で演奏して緊張していましたが、演奏後はほっとしてうれしそうな姿が見られました。茶菓子配りを手伝い、利用者の皆様が喜んでくださり、その後の歓談の場面でも、笑顔でお話していただけて、生徒たちが、少しでもお役にたてたことをうれしく思います。

施設の参加利用者・担当者の感想

利用者

- 感激して涙が出ました。
- 若々しい声を聞くことが出来て、こちらも若い気持ちになりました。また来てください。
- こういうのはなかなか聞くことができない。こんなことは滅多にないので楽しいね。今日は素晴らしい。

施設長

とても素敵な演奏会を開催していただきありがとうございました。利用者は高校生と一緒に歌い、とても楽しそうでした。また普段あまり交流のない高校生との会話は予定時間をオーバーするほどたいへん盛り上がりました。今回をきっかけに学校と協力し地域との関係を深めたいと思っています。またのご来園をお待ちしております。

■実施までの経過 ※(コ):コーディネーター

- 8月25日 当校において副校長、担当主幹、(コ)で、第1回打合せ。
(コ)、同日近隣のケアハウス葛飾敬寿園を訪問。施設長に趣旨を説明、賛同を得る。副校長に同日報告。
- 9月23日 副校長、担当主幹と(コ)で施設を訪問し、施設長に改めて協力を依頼し、快諾していただく。
- 11月15日 施設において、担当主幹、施設長、(コ)で最終打合せを行う。
- 11月21日 当校が作成した歌詞カードを施設に渡し、当日に至る。

交流先

社会福祉法人敬寿会
ケアハウス葛飾敬寿園

住 所:東京都葛飾区新宿3-19-19

■施設概要

- ケアハウス 定員40名
- ショートステイ 定員9名
- 居宅介護支援事業



「おやつをどうぞ」と心を込めて



楽しい会話であつという間に時間が過ぎる

教育課程上の位置付 特別活動(学校行事 勤労生産・奉仕的行事)

実施概要

当校は、今年度より知的障害のある生徒が在籍する地域型(普通科)の高等部単独校として新しくスタートしました。

社会貢献活動としては、これまで地域の公園において花壇の植栽や、近隣の歩道の清掃活動等を行ってきましたが、地域の方々と場を共にして直接交流する活動を行ったことはありませんでした。

しかし、今は福祉避難所としての指定を受け、学校を利用する地域の避難訓練も予定されており、地域との一層の連携、交流を模索しているところです。

そこで、今回社会貢献活動を実施するに当っては、日頃より付き合いのある近隣の町会(東小松川南町会)の高齢者を対象にすることを決定しました。

そして、町会の会館に町会内の二つの老人会(東松会・友和会)をお呼びして、ふれあい交流を行いました。

この交流は、特別活動(学校行事)の勤労生産・奉仕的行事に位置付け、生徒が自ら積極的に取り組んでいくことを方針としました。その内容は、生徒の特技を生かし、かつ高齢者の方々に喜んでいただけるものということで合唱部による歌と演奏を行いました。



生徒から心をこめて合唱のプレゼント

活動報告

実施日: 11月22日(火)

学校からの代表の生徒たちによる合唱に加え、参加者の方々が知っていて一緒に楽しめる歌の歌詞カード(当校作成)を参加者に配って全員による合唱を行いました。

合唱には一部手話も交え、全体で共に歌を作り上げていきました。その後、「トーンチャイム」という楽器を参加者も交えて共同演奏するという構成にして一体感をもたせ、ふれあう機会を増やして楽しんでいただくようにしました。

活動参加者 当校 生徒…13人 引率教員…5人
内訳 交流先 参加者…約30人 担当職員…5人

交通手段 当校と東小松川南町会 会館との距離はおおよそ300m
徒歩で約5分

当日のスケジュール

- 10:10 学校・町会・さわやか青少年センター・都教委4者打合せ(生徒・引率教員学校出発)
- 10:30 会館着 合唱・演奏準備
- 10:40 開会 合唱部長より挨拶と合唱部の紹介
- 10:45 生徒による合唱「花は咲く」一部手話を全員で
- 10:48 「もみじ」「ふるさと」全員で合唱
- 10:53 生徒による演奏「アメージンググレース」トーンチャイムを使用。町会の方にも使い方を伝え、一緒に演奏。
- 11:08 生徒による合唱「生きてこそ」 アンコール「花は咲く」
- 11:15 閉会 生徒の言葉 副校長・町会会長よりご挨拶

活動のために準備したもの

- 歌詞カード(生徒用・掲示用) ● 歌唱曲音源 ● CD
- 司会原稿、曲紹介原稿(生徒作成) ● トーンチャイム

工夫したところ

- 東松会・東松南友和会の方々も一緒に楽しめるよう、曲に手話を取り入れたり、季節の歌や、なじみの深い歌を取り入れたりした。
- トーンチャイムの演奏を一緒に行う場面を設けた。

実施にあたって注意したところ

- 初めての試みだったので、当日の見通しがもてるよう、事前に練習を繰り返した。
- 生徒が取り組みやすい程度の曲数、時間にした。

良かったと思うところ

- 手話歌や、知っている曲、トーンチャイムの演奏により、生徒と東松会・東松南友和会の方々为一体となって楽しむことができ、良かった。
- 生徒も達成感にあふれていて、教育的にもとても有意義な活動だった。
- 生徒と地域の方がお互いの存在を知る良い機会だった。

今後に向けての学校からの抱負

このような機会を設けていただき、ありがとうございました。また機会があれば、ぜひ行わせていただきたいです。その際にはアンコール曲を準備する必要があると感じました。

活動の感想

生徒・教員の感想

生徒

- みなさんと歌い、よろこんでもらえて嬉しかったです。
- アメージンググレースと一緒にできて良かったです。とても楽しかったです。
- アンコールをもらえるとは思ってなかったので嬉しかったです。

教員

始まるまでは生徒も緊張していたが、一緒に歌い演奏する中で徐々に緊張が解け、いつもののびのびとした演奏をすることができた。特にアメージンググレースでは、生徒と町会の方々が近づいて一緒にトーンチャイムを演奏することができ嬉しかった。アンコールもいただき、「花は咲く」と一緒に歌うことができたので生徒もとても喜んでいました。このような素晴らしい機会をいただきありがとうございました。

団体の参加者・担当者の感想

参加者

- とても良かった。声を出せてよかった。近くにあるのでこれからもよろしくお願ひしたい。
- 感動しました。みんなを巻き込んでやってくれたのが良かった。また学校にも行きたいと思ひます。ありがとうございました。
- 純真無垢そのものを感じ、元気をもらいました。

東松南友和会 会長

今回、二老人会合同で初めての交流会を開催しました。生徒さんの合唱と楽器の演奏に私たちも参加させていただき、楽しい演奏会になりました。また、手話を交えての合唱は、参加者全員、一生懸命手話をマネながら共に歌い、楽しく、嬉しく、感動の涙を流しました。歌の選曲がとても良く、アンコールにも応えてくださり、大いに盛り上がった時間でした。またいつかのご来場をお待ちしています。



合唱部長よりあいさつ



「トーンチャイム」を使い、全員で演奏

■ 実施までの経過 ※(コ):コーディネーター

- 8月23日 当校と(コ)、学校で第1回打合せ。
- 8月30日 当校と(コ)、学校で第2回打合せ。町会と活動を実施する方針を確認。その後副校長より町会へ打診し、老人会との交流が決定する。
- 10月20日 担当教員と(コ)、学校で第3回打合せ。活動内容案を作成する。
- 10月24日 (コ)、東松会役員を町会会館へ訪ね、活動内容案を打合せを行い、承諾をいただく。
- 11月15日 (コ)、東松南友和会役員を町会会館へ訪ね、当日の動きを打合せる。
- 11月16日 (コ)、二老人会との打合せの結果を学校へ報告し、当日に至る。

交流先



くすのき東小松川東松会・東松南友和会

住 所: 東京都江戸川区東小松川4-28-15

■ 団体概要

- 江戸川区東小松川南町会に属する二老人会
会員: くすのき東小松川東松会 108名
東松南友和会 57名